



# 平成30年度当初予算案の概要

VERY   
GOOD  
LOCAL  
とちぎ



栃 木 県  
平成30年2月8日



## 目次

1	予算規模	1
2	予算編成の基本的考え方	2
3	予算構造	
	【歳入】	3
	【歳出】	4
	【歳出：投資的経費】	5
	【歳出：消費的経費】	6
4	栃木県財政の推移	7
5	平成30年度当初予算の特徴	8
6	国の補正予算への対応	50

(注 計数等について、精査の結果異同を生じることがあります。)

〔実質一般歳出 6,272億3,700万円 1.5%の減〕

**一般会計 8,034億1,000万円**

(平成29年度当初比 125億7,000万円 1.5%の減)

**特別会計 2,416億4,808万円**

(平成29年度当初比 1,563億7,973万円 183.4%の増)

**企業会計 173億8,900万円**

(平成29年度当初比 24億8,800万円 12.5%の減)

## 国の予算

# 97兆7,128億円

伸び率+0.3%  
(一般歳出の伸び率+0.9%)

- 「経済・財政再生計画」の集中改革期間の最終年度の予算として、経済再生と財政健全化を両立する予算
- ・ 人づくり革命(人生100年時代を見据え、社会保障制度を全世代型社会保障へ転換し、人への投資を拡充)
  - ・ 生産性革命(持続的な賃金上昇とデフレからの脱却につなげるため、生産性向上のための施策を推進)
  - ・ 財政健全化(一般歳出、社会保障関係費の伸びについて、「経済・財政再生計画」の「目安」を達成、国債発行額を引き続き縮減等)

## 地方財政計画

# 86兆8,973億円

伸び率+0.3%  
(地方一般歳出の伸び率+0.9%)

(通常収支分)

- ・ 一般財源総額について、子ども・子育て支援等の社会保障関係費やまち・ひと・しごと創生事業費等の歳出を適切に計上すること等により、前年度を上回る額を確保
- ・ 地方交付税の原資をできる限り確保し、あわせて臨時財政対策債を抑制
- ・ 公共施設等の老朽化対策・維持補修のための経費等に対応した歳出を確保した上で、歳出特別枠を廃止

## 本県の予算

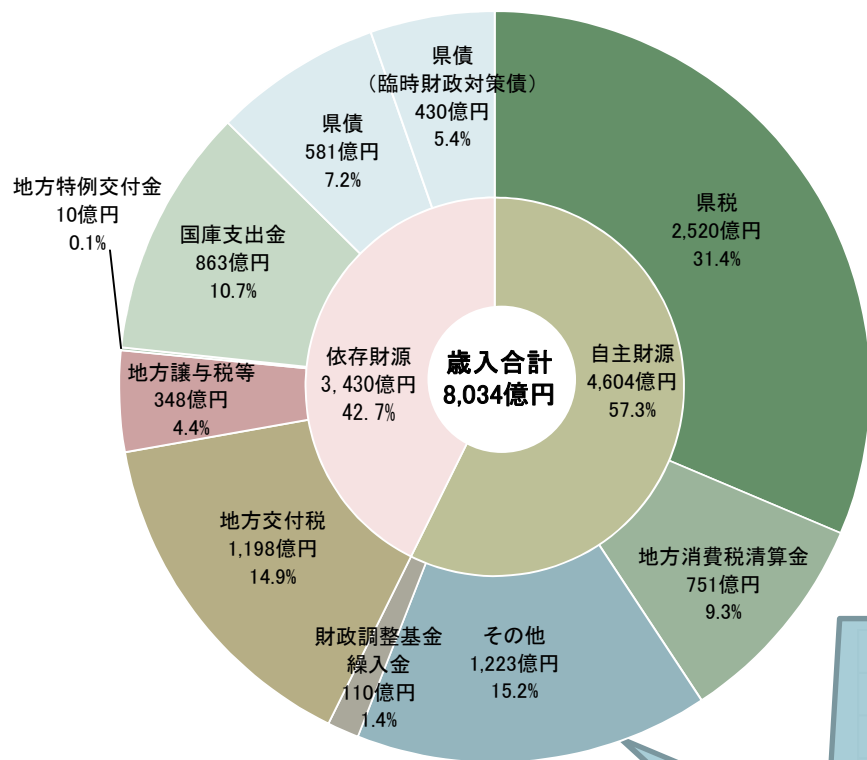
# 8,034億1,000万円

伸び率 ▲1.5%  
(実質一般歳出\*の伸び率 ▲1.5%)  
※公債費等を除いた政策的経費

- ・ 「政策経営基本方針」に基づく「とちぎ創生に向けた取組の加速」「安全・安心なとちぎづくり」「東京オリンピック・パラリンピック、国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けた着実な取組」の積極的な推進
- ・ 「とちぎ元気発信プラン」と「とちぎ創生15戦略」の更なる推進

# 予算構造 【歳入】

県税については、個人県民税、法人関係税等の増収により65億円の増となる一方、地方交付税、臨時財政対策債を含む県債などが減となることから、110億円の財源不足額が生じたため、財政調整基金を取り崩して財源の確保を図った。



項目	億円	構成比%
諸収入	907	11.3
繰入金	152	1.9
使用料及び手数料	110	1.4
分担金及び負担金	28	0.3
財産収入等	16	0.2
繰越金	10	0.1

単位: 億円、%

	30年度	29年度	伸び率
県税	2,520	2,455	2.6
地方消費税清算金	751	761	▲1.3
地方譲与税等	348	346	0.6
地方特例交付金	10	9	11.1
地方交付税	1,198	1,218	▲1.6
国庫支出金	863	898	▲3.9
県債	1,011	1,055	▲4.2
うち臨時財政対策債	430	440	▲2.3
その他	1,223	1,304	▲6.2
財政調整基金繰入金	110	114	▲3.0
計	8,034	8,160	▲1.5

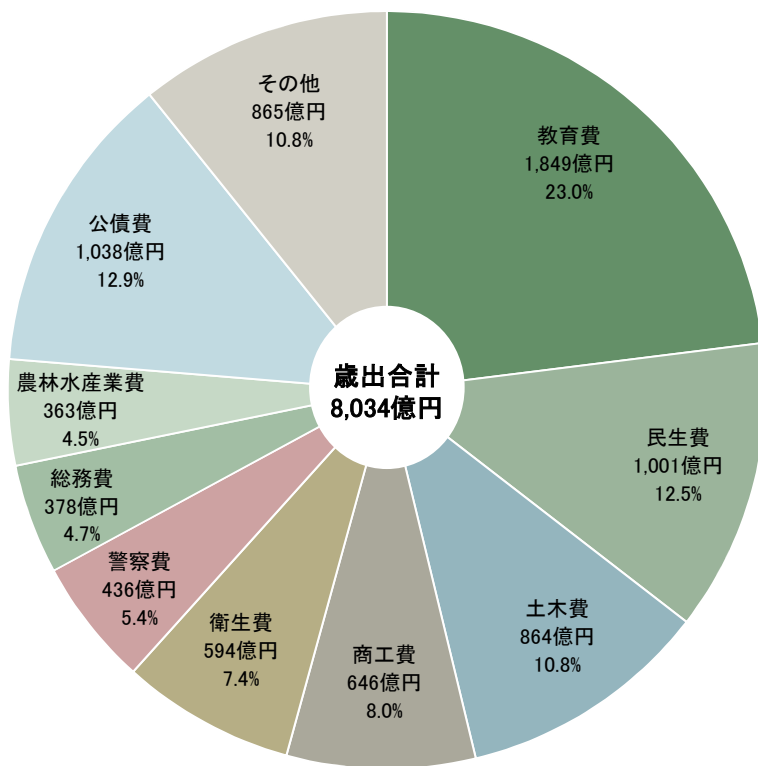
単位: 億円

	県債残高	財政調整的基金残高
29年度末見込み	11,170	666
30年度末見込み	11,245	496

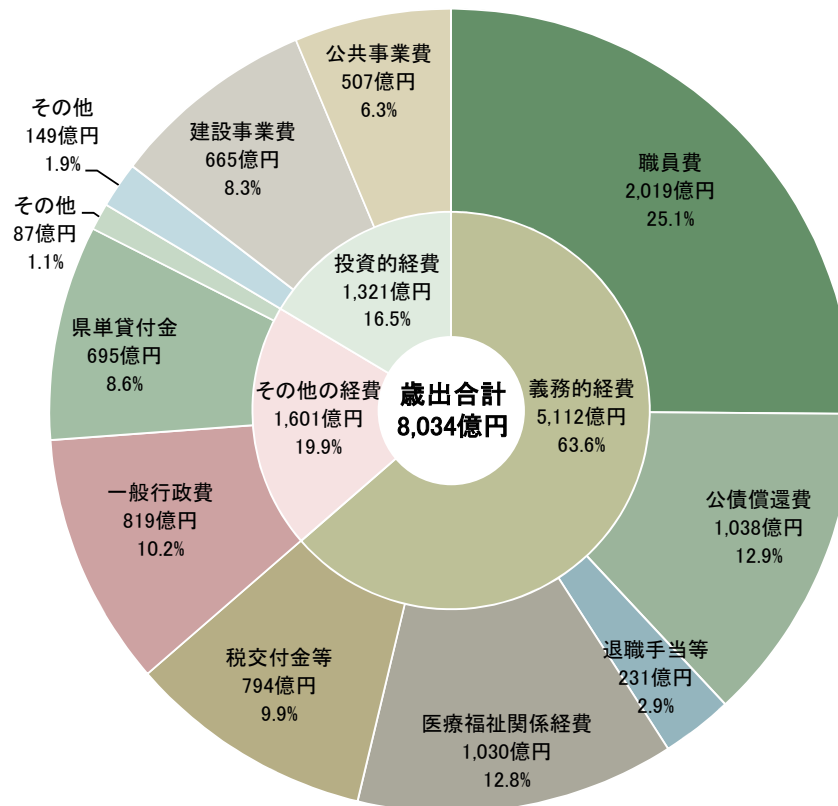
# 予算構造 【歳出】

目的別では、教育費が全体の約1／4を占めており、公債費、民生費、土木費がこれに続いている。  
 性質別では、職員費や公債償還費、医療福祉関係経費等の義務的経費が全体の6割を超えている。

### 目的別分類



### 性質別分類



## 予算構造 【歳出：投資的経費】1,321億円

投資的経費については、県単公共事業費が増となる一方、上都賀庁舎・芳賀庁舎整備費の減などにより、単独事業全体で5年ぶりに前年度を下回ったが、総合スポーツゾーン整備の本格化など引き続き高水準となっている。

単位：億円、%

	30年度	29年度	伸び率
<b>補助・直轄事業</b>	<b>697</b>	<b>696</b>	<b>0.2</b>
うち公共事業費	507	505	0.4
うち直轄事業費	63	63	0.3
<b>単独事業</b>	<b>624</b>	<b>635</b>	<b>▲1.8</b>
うち県単公共事業費	145	134	7.7
<b>計</b>	<b>1,321</b>	<b>1,331</b>	<b>▲0.8</b>

### 県単公共事業費の内訳

単位：億円、%

	30年度	29年度	伸び率
県単土木事業	138	127	8.6
県単農業農村整備事業	3	3	0.0
県単林務事業	4	4	▲12.8
<b>合計</b>	<b>145</b>	<b>134</b>	<b>7.7</b>

### その他主な事業

・ 総合スポーツゾーン整備費	137億円
・ 交通安全施設整備費	17億円
・ 県立学校施設長寿命化推進事業費	16億円
・ 防災行政ネットワーク再整備費	16億円
・ 総合文化センター大規模改修費	12億円

## 予算構造 【歳出：消費的経費】6,713億円

義務的経費については、医療福祉関係経費、税交付金等は増加したが、公債償還費は減となった。その他の経費については、県単貸付金が大幅な減となった。

### 1 義務的経費

単位：億円、%

	30年度	29年度	伸び率
職員費	2,019	2,026	▲0.3
公債償還費	1,038	1,058	▲1.9
うち元金	935	931	0.5
うち利子	103	127	▲19.5
退職手当等	231	231	0.2
医療福祉関係経費*	1,030	1,014	1.6
税交付金等	794	785	1.1
計	5,112	5,114	▲0.0

### 2 その他の経費

単位：億円、%

	30年度	29年度	伸び率
一般行政費	819	829	▲1.1
受託事務費	15	11	33.5
県単補助金	72	72	▲0.3
県単貸付金	695	803	▲13.4
計	1,601	1,715	▲6.6

合計(1+2)

6,713

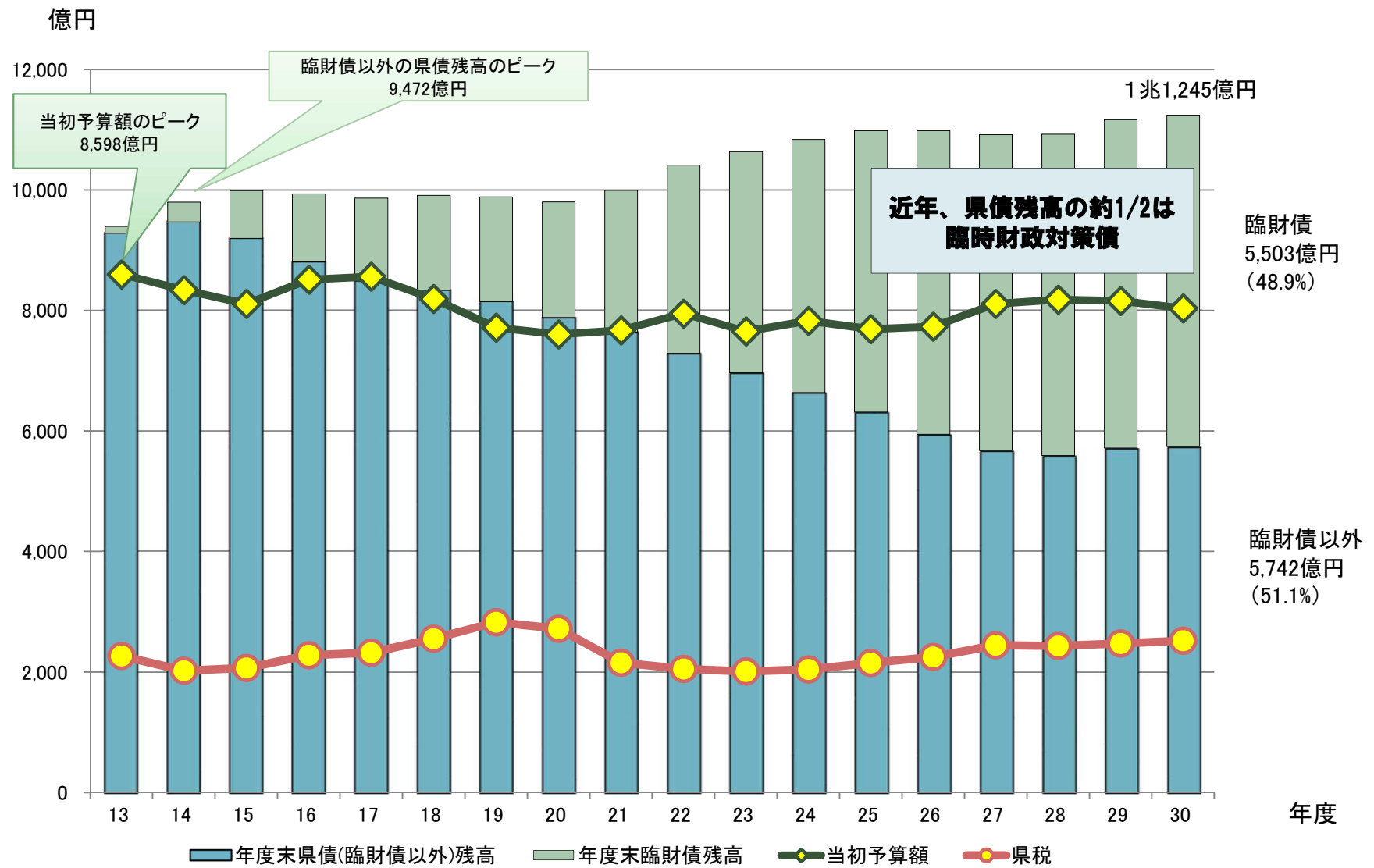
6,829

▲1.7

\* 医療福祉関係経費：こども医療費、後期高齢者医療、介護保険、国民健康保険、子どものための教育・保育給付費、生活保護費など



# 栃木県財政の推移



※ 県債残高、県税については、H28以前は決算額、H29は2月補正後、H30は当初予算

# 平成30年度当初予算の特徴

## I 平成30年度政策経営基本方針に基づく重点事項

1 とちぎ創生に向けた取組の加速 P 9

2 安全・安心なとちぎづくり P 11

3 東京オリンピック・パラリンピック、国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けた着実な取組 P 13

## II 「とちぎ元気発信プラン」と「とちぎ創生15戦略」の更なる推進

1 次代を拓く人づくり戦略 P 15

- |                                    |                        |
|------------------------------------|------------------------|
| 1 未来を創る「とちぎ <sup>じん</sup> 育成プロジェクト | 2 夢をつむぐ子ども・子育て支援プロジェクト |
| 3 輝く女性活躍推進プロジェクト                   | 4 感動共有スポーツ推進プロジェクト     |

2 強みを生かす成長戦略 P 22

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1 とちぎの産業躍進プロジェクト  | 2 とちぎを支える企業応援プロジェクト |
| 3 とちぎの農林業成長プロジェクト | 4 観光立県とちぎプロジェクト     |

3 暮らし安心健康戦略 P 33

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1 健康長寿とちぎづくりプロジェクト | 2 安心の医療・介護確保推進プロジェクト |
| 3 共生社会実現プロジェクト     | 4 暮らしの安心実現プロジェクト     |

4 快適実感安全戦略 P 39

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1 災害に強いとちぎの基盤づくりプロジェクト | 2 暮らしやすい「まち」づくりプロジェクト |
| 3 持続可能なエネルギー社会実現プロジェクト |                       |

5 誇れる地域づくり戦略 P 43

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1 魅力あるとちぎの地域づくりプロジェクト | 2 とちぎの文化創造プロジェクト |
| 3 とちぎの誇りプロジェクト        |                  |

6 とちぎ元気発信プランの推進に向けて P 48

行財政基盤の確立

※ とちぎ創生15戦略関連事業については資料11を、平成29年度重点戦略マネジメントに基づき予算化した事業については資料10を参照してください。

# I 平成30年度政策経営基本方針に基づく重点事項

## 1 とちぎ創生に向けた取組の加速

①

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### ○ ① とちぎUIJターン促進事業費(一部新規)

15戦略

38

移住と仕事のワンストップ相談、週末インターンシップの実施、◎東京圏在住の20～30代の女性に対するUIJターン意識の醸成に向けた交流会の開催、◎東京都内での県内全市町・関係団体等が一堂に会する合同移住相談会の開催など

### ○ ② UIJターン雇用対策事業費(一部新規)

15戦略

マネジメント

14

東京都内におけるUIJターン合同説明会の開催、◎インターンシップ実施検討企業に対する研修・フォローアップの実施、◎企業と学生のマッチングの場となるインターンシップフェアの開催、就職活動支援アプリ「とちまる就活アプリ」の運営、ジョブモール東京サテライトと連携したUIJターン就職推進員による企業訪問、就職促進協定校等との連携によるキャリアデザインセミナー等の開催など

### ◎ ③ 働き方改革応援事業費(新規)

15戦略

マネジメント

8

理解促進セミナーの開催、社会保険労務士による無料相談会の実施、企業の働きやすさに関する個別診断・助言の実施、女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定取得等のための企業に対する助成

※ 事業名の右の **15戦略** はとちぎ創生15戦略関連事業、 **マネジメント** は平成29年度重点戦略マネジメントに基づき予算化した事業であることを示しています。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## ◎ ④ 次世代への技能五輪レガシー継承事業費(新規)

15戦略

マネジメント

17

県内若年技能者を対象とした「とちぎものづくり選手権(仮称)」の開催、小・中学生等を対象としたものづくりイベントの開催、技能五輪全国大会参加者に対する負担金等の助成、中小企業等が実施する技能向上訓練への助成

## ○ ⑤ IoT等第4次産業革命推進事業費(一部新規)

15戦略

マネジメント

27

IT産業人材育成研修の実施、◎幅広い産業分野を対象としたIoT等テーマ別セミナーの開催、◎専門家の派遣によるIoT化に関する診断・助言等の実施、◎企業が行うIoT等実現可能性調査への助成など

## ◎ ⑥ 関西情報発信強化事業費(新規)

15戦略

マネジメント

37

とちぎのいいもの

観光物産や企業誘致に関する情報発信拠点となる「栃木県企業誘致・県産品販売推進本部 大阪センター」の設置・運営(観光情報、いちごをはじめとする農産物を含む県産品の発信・売り込み、旅行エージェント等向け説明会の開催、観光物産展等への出展、企業立地・魅力発信セミナーの開催など)

## ○ ⑦ 土地利用型園芸プロジェクト事業費(一部新規)

15戦略

マネジメント

484

加工・業務用の野菜産地等が集積するクラスターの形成支援、◎水田の活用による露地野菜等への転換に向けた新たな産地づくりセミナーの開催、◎モデル園芸団地の形成に向けた調査分析、販路の確保、機械導入等への助成など

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## ◎ ① 栃木ふるさと支援センター(仮称)モデル事業費(新規) 15戦略 マネジメント 8

地域住民による集落機能の維持・再生活動を促進する「栃木ふるさと支援センター(仮称)」を設立する市町への助成など

## ◎ ② 医療的ケア児支援事業費(新規) マネジメント 14

短期入所事業所における医療的ケア児受入促進、受入等に必要な設備整備等に対する助成、障害児通所支援事業所等の支援人材及びコーディネーターの養成、介護職員を対象とした喀痰吸引等の実地研修に必要な指導看護師の派遣

## ◎ ③ 頑張るママ応援パスポート事業費(新規) 15戦略 マネジメント 2

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を受けることができる体制の構築など

## ◎ ④ 人にやさしいユニバーサルデザインタクシー整備助成費(新規) マネジメント 5

タクシー事業者等が行うユニバーサルデザインタクシー導入に対する助成

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## ○ ⑤ 水防災意識社会再構築事業費(一部新規)

マネジメント

185

水防法の改正に対応した、想定し得る最大規模降雨を対象とする洪水浸水想定区域図の見直し、◎市町が行う水害対応タイムライン作成の支援、◎リアルタイム情報提供の検討など

## ⑥ 緊急防災・減災対策事業費

1,000

災害の未然防止及び被害低減を図るための調節池設置、急傾斜地対策、堆積土除去など

## 那須雪崩事故を教訓とした学校安全のための取組

## ◎ ① 事故再発防止対策事業費(新規)

15

「平成29年3月27日那須雪崩事故検証委員会報告書」の提言等を踏まえた、高校生の安全登山対策(登山計画策定のためのガイドラインの作成、顧問・生徒等への研修、登山備品の整備、山岳ガイドの派遣、安全登山の啓発等)、学校安全管理の推進(小中高教員への研修、危機管理マニュアル作成のためのガイドライン作成等)、スクールカウンセラーの配置

### 3 東京オリンピック・パラリンピック、国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けた着実な取組

①

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

#### ○ ① 東京オリンピック等機運醸成連携事業費(一部新規)

10

◎フラッグツアーを活用した機運醸成イベントの開催、◎ハンガリー文化の理解促進に向けたイベントの開催、ホストタウン登録市町と共同で行う機運醸成イベント等の開催、◎聖火リレー実行委員会の設置など

#### ② とちぎブランド・デザイン事業費

15戦略

30

PR動画等の作成、とちぎ未来大使が本県の魅力を語るウェブコンテンツの作成、東京でのイベント開催、首都圏を中心としたメディアに対する働きかけ、県民の愛着・誇りを醸成するための県内イベントや県内メディアを活用した情報発信など

#### ○ ③ とちぎ版文化プログラム推進事業費(一部新規)

21

◎「わざ・たくみ技・巧」をテーマとしたイベントの実施、◎とちぎ子どもの未来創造大学における「とちぎ版文化プログラム特別コース」の開設、博物館・美術館における企画展・体験ワークショップの開催、東京オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成、新たな芸術分野におけるコンテストの実施及び入選作品のウェブ等での活用など

#### ○ ④ 総合スポーツゾーン整備費(一部新規)

13,710

新スタジアムの施設整備、PFI事業による新体育館・屋内水泳場等の施設整備、新武道館の施設整備、既存施設の改修等(硬式野球場、◎合宿所等)、公園整備(北エリア、中央エリア)、園路整備(西川田停車場運動公園線、東側進入路)など(整備期間:②⑥～③③(2021)、概算事業費:約650億円)

#### ○ ⑤ 射撃場環境整備事業費(一部新規)

968

栃木県ライフル射撃場の再開に向けた土壌除去工事、◎改修工事等の実施

### 3 東京オリンピック・パラリンピック、国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けた着実な取組

②

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

#### ⑥ 国体開催準備事業費

40

平成34(2022)年に開催する第77回国民体育大会の準備(競技役員等の養成、広報啓発等)

#### ○ ⑦ 競技力向上費(一部新規)

マネジメント

335

競技力に応じたランクアップ支援、アドバイザーコーチの招へい、小学生を対象とした選手の発掘プログラム及び育成プログラムの実施、選手強化の拠点となる中学校・高校の競技力向上への支援、有望な成年選手・チームの強化支援、女性アスリートの育成・強化支援(◎スポーツ障害予防のための測定等の実施)、◎スポーツ医・科学センターの設置に向けた検討など

#### ⑧ 国体施設整備助成費

301

市町が行う競技会場となる施設の改修等に対する助成

※ 関連支援制度

市町村振興資金貸付金(国民体育大会関連施設整備事業枠)

#### ◎ ⑨ 国体施設整備事業費(新規)

104

競技会場となる県有施設の改修(グリーンスタジアム、県北体育館、県南体育館)

#### ○ ⑩ 全国障害者スポーツ大会開催準備関連事業費(一部新規)

18

平成34(2022)年に開催する第22回全国障害者スポーツ大会の準備(大会準備委員会の開催、◎手話通訳など情報支援スタッフの養成、◎競技役員等の養成)、選手の育成・強化(個人競技の裾野拡大、団体競技チームの設立・強化に向けた支援、強化練習会の開催、◎パラリンピアン等を招いたシンポジウム及びスポーツ体験会の開催等)



## II 「とちぎ元気発信プラン」と「とちぎ創生<sup>いちご</sup>15戦略」の更なる推進

### 1 次代を拓く人づくり戦略

### 1 未来を創る「とちぎ人<sup>じん</sup>」育成プロジェクト①

確かな学力、豊かな心、健やかな体をもち、未来に向かって、たくましく生きる子どもたちをはぐくみます。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

#### 確かな学力の育成と教育環境の整備

- |   |       |
|---|-------|
| ① とちぎ学力向上推進事業費「とちぎっ子学カアッププロジェクト」  | 301   |
| <small>しっかい</small><br>悉皆方式による県版学力調査(とちぎっ子学習状況調査)の実施(対象:小4、小5、中2)、学力向上専門員による学校や市町教育委員会への支援、学力向上推進リーダーによる小学校教員の指導力向上への支援など |       |
| ○ ② 学校指導力強化対策事業費(一部新規)  | 2,724 |
| ◎ ア 小学校第3・4学年少人数学級推進事業費(新規)   | 634   |
| 小学校第3学年及び第4学年の学級編制基準を35人以下に引き下げるための教員の配置  |       |
| イ 中学校少人数学級推進事業費   | 1,594 |
| 中学校全学年の学級編制基準を35人以下に引き下げるための教員の配置   |       |
| ウ 小中学校非常勤講師配置事業費「スマイルプロジェクト」  | 496   |
| 小学校低学年及び特別支援学級において必要度の高い学級、指導困難な状況が見られる小・中学校への非常勤講師の配置  |       |

#### 豊かな心と健やかな体の育成

- |   |     |
|---|-----|
| ③ 学校生活適応支援事業費(一部再掲)   | 272 |
| スクールカウンセラーの増員、スクールサポーターの配置、スクールソーシャルワーカーによる支援、いじめ問題対策連絡協議会の開催など |     |
| ④ 新青少年教育施設整備費   | 18  |
| 基本計画の策定、PFI等導入可能性調査の実施など(整備場所:みかも山公園の一部(栃木市))                   |     |

## 障害のある児童生徒一人ひとりに応じた教育の充実

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## ⑤ 特別支援学校職業教育指導体制強化事業費

9

企業等の外部専門家の協力による職業教育の充実、就労支援コーディネーターによる実習・就職先企業の開拓など

## 高校教育の充実

## ○ ⑥ 高校再編計画推進費(一部新規)

15戦略

9

◎単位制など新しい高校づくりのための調査・研究、◎特例校における学校運営協議会の設置、◎魅力ある学校づくりの推進など

## ○ ⑦ キャリア教育推進事業費(一部新規)

15戦略

9

生徒のキャリア形成を目的とした各県立高校の特色ある教育活動の推進(◎専門学科における企業等と連携した課外活動の実施)など

## グローバル人材の育成

## ⑧ グローバル人材育成事業費

15戦略

19

高校生の短期留学支援、企業との共同商品開発等を通じた起業家精神の育成など

## ⑨ 大学コンソーシアムとちぎグローバル人材育成事業費

15戦略

マネジメント

20

グローバル人材育成共通プログラムの開講、海外留学・海外インターンシップ支援など

## 元気発信プラン関連事業

## ① 学校建築費(県立学校の整備)

2,061

## ② 小・中・高校運営費補助金

6,287

若い世代が結婚、妊娠・出産、子育ての希望を実現することができるよう、出会いの場の創出や経済的支援制度の拡充、相談支援体制の整備促進など、子どもや子育てへの支援を充実します。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## 結婚、妊娠・出産、子育て支援の充実

①	とちぎ結婚サポート事業費	15戦略	マネジメント	32
	「とちぎ結婚支援センター」の運営(宇都宮、小山、那須塩原センターとの連携、結婚相談員の増員)、出会いの場となるイベントの開催、結婚サポーターによる婚活支援、独身者の結婚を支援する「おせっかいさん」となる人材の育成など(事業主体:とちぎ未来クラブ)			
②	とちぎ結婚応援カード・とちぎ子育て家族応援事業費	15戦略	マネジメント	5
	「とちぎ結婚応援カード(愛称:とちマリ)」、「とちぎ笑顔つぎつぎカード」の交付(事業主体:とちぎ未来クラブ)			
◎	③ 頑張るママ応援パスポート事業費(新規 再掲)	15戦略	マネジメント	2
	妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を受けることができる体制の構築など			
④	こども医療費補助金・妊産婦医療費補助金	15戦略		2,626
	市町が実施するこども医療費・妊産婦医療費助成事業に要する経費への助成			
○	⑤ 子ども・子育て支援事業費(一部新規)	15戦略	マネジメント	10,553
	ア 子どものための教育・保育給付費			
	認定こども園・幼稚園・保育所、小規模保育・事業所内保育等への給付			8,101
○	イ 地域子ども・子育て支援事業費(一部新規)			
	延長保育、放課後児童クラブの運営、子育て支援員研修の実施、◎保育士等キャリアアップ研修の実施など			2,452

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## ⑥ 第3子以降保育料免除事業費

15戦略

832

認定こども園・幼稚園・保育所等に通う児童のうち第3子以降の未就学児の保育料を免除する市町への助成

## ⑦ 安心こども特別対策事業費

15戦略

マネジメント

1,474

認定こども園の整備に対する助成、保育教諭確保のための資格取得支援など

## ⑧ 保育士・保育所支援センター運営事業費

15戦略

マネジメント

6

保育人材コーディネーターの配置、潜在保育士等に対する再就職支援

## ⑨ 幼稚園運営費補助金

15戦略

2,032

学校法人立幼稚園の運営に対する助成

## ⑩ 幼稚園耐震化事業費

15戦略

597

認定こども園への移行を予定する私立幼稚園等の耐震化に対する助成

## ⑪ 児童福祉施設整備助成費

15戦略

185

児童厚生施設(増改築1か所)、放課後児童クラブ(創設・改築32か所、改修6か所)、病児保育施設(創設1か所)の整備に対する助成

## 子どもを守りはぐくむ体制づくり

## ○ ⑫ 子どもの居場所づくりサポート事業費(一部新規)

19

市町が実施する子どもの居場所の運営に対する助成(◎ひとり親家庭に係る市町への助成期間の延長:1年間→3年間)、子どもの居場所の担い手の育成

女性はその希望に応じて個性と能力を発揮し、やりがいを持って、いきいきと活躍できる社会を目指し、女性も男性も共に輝く「とちぎ」をつくります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## あらゆる場面における女性の活躍と参画の促進

### ワーク・ライフ・バランスの推進

- |  |                     |      |    |
|--|---------------------|------|----|
| ○  | ① 女性活躍応援事業費(一部新規)   | 15戦略 | 19 |
| <p>オール栃木体制による「とちぎ女性活躍応援団」の運営、「男女生き生き企業」の認定・表彰、イクメン・ワーママ応援講座の開催、チャレンジショップ事業の実施、◎女性起業家交流会の開催、地域で女性リーダーとして活躍する人材の育成など</p> |                     |      |    |
| ◎  | ② 働き方改革応援事業費(新規 再掲) | 15戦略 | 8  |
| <p>理解促進セミナーの開催、社会保険労務士による無料相談会の実施、企業の働きやすさに関する個別診断・助言の実施、女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定取得等のための企業に対する助成</p>                        |                     |      |    |
|  | ③ 輝く女性農業者応援事業費      | 15戦略 | 7  |
| <p>農業・農村におけるワーク・ライフ・バランス推進のための研修会の開催、農業女子の県域ネットワークの形成やプロジェクト活動等への支援など</p>  |                     |      |    |
|  | ④ 女性警察官勤務環境改善事業費    |      | 38 |
| <p>女性警察官が使用する仮眠室、更衣室の改善など</p>  |                     |      |    |

本県での国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催に向けて、更なる競技力向上を図るとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催等も契機に、県民のスポーツへの興味・関心を高め、誰もがスポーツに親しめる機会と交流の場を広げます。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## スポーツを通じた人づくり

- |   |               |
|---|---------------|
| ○ ① 総合スポーツゾーン整備費(一部新規 再掲)   | <b>13,710</b> |
| <p>新スタジアムの施設整備、PFI事業による新体育館・屋内水泳場等の施設整備、新武道館の施設整備、既存施設の改修等(硬式野球場、◎合宿所等)、公園整備(北エリア、中央エリア)、園路整備(西川田停車場運動公園線、東側進入路)など(整備期間:②⑥～③③(2021)、概算事業費:約650億円)</p> |               |
| ○ ② 射撃場環境整備事業費(一部新規 再掲)   | <b>968</b>    |
| <p>栃木県ライフル射撃場の再開に向けた土壌除去工事、◎改修工事等の実施</p>  |               |
| ○ ③ ツール・ド・とちぎを核とした地方創生推進事業費   | <b>22</b>     |
| <p>県内全域を舞台としたサイクルロードレース「ツール・ド・とちぎ」第3回大会の開催準備等への助成(開催時期:平成31年3月(予定))</p>   |               |
| ○ ④ 国体開催準備事業費(再掲)   | <b>40</b>     |
| <p>平成34(2022)年に開催する第77回国民体育大会の準備(競技役員等の養成、広報啓発等)</p>  |               |

15戦略

⑤ 国体施設整備助成費(再掲)

301

市町が行う競技会場となる施設の改修等に対する助成  
※ 関連支援制度  
市町村振興資金貸付金(国民体育大会関連施設整備事業枠)

◎ ⑥ 国体施設整備事業費(新規 再掲)

104

競技会場となる県有施設の改修(グリーンスタジアム、県北体育館、県南体育館)

国体等を見据えた競技力向上

○ ⑦ 競技力向上費(一部新規 再掲)

マネジメント

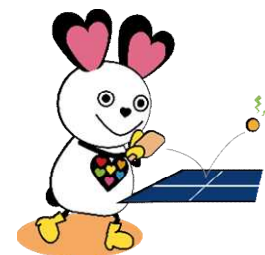
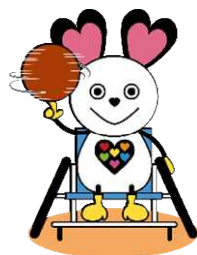
335

競技力に応じたランクアップ支援、アドバイザーコーチの招へい、小学生を対象とした選手の発掘プログラム及び育成プログラムの実施、選手強化の拠点となる中学校・高校の競技力向上への支援、有望な成年選手・チームの強化支援、女性アスリートの育成・強化支援(◎スポーツ障害予防のための測定等の実施)、◎スポーツ医・科学センターの設置に向けた検討など

○ ⑧ 全国障害者スポーツ大会開催準備関連事業費(一部新規 再掲)

18

平成34(2022)年に開催する第22回全国障害者スポーツ大会の準備(大会準備委員会の開催、◎手話通訳など情報支援スタッフの養成、◎競技役員等の養成)、選手の育成・強化(個人競技の裾野拡大、団体競技チームの設立・強化に向けた支援、強化練習会の開催、◎パリンピアン等を招いたシンポジウム及びスポーツ体験会の開催等)



本県の強みである重点5分野(自動車・航空宇宙・医療機器・光・環境産業)など製造業の産業集積を生かした成長と、時代の潮流をとらえた新たな産業の創出、更なる企業立地を促し、本県経済の活性化を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### ものづくり産業の更なる発展

#### ○ ① とちぎ産業振興プロジェクト推進事業費(一部新規)

15戦略

9

◎医療・福祉機器の開発に向けたプロジェクト創出への支援、中小ものづくり企業の研究開発・人材育成支援、自動車技術展示商談会の開催など

#### ○ ② 先端ものづくり産業振興事業費(一部新規)

15戦略

126

研究開発等に対する助成、航空機産業向け人材育成研修の実施、◎航空機・次世代自動車・医療機器関連の展示商談会への出展支援など

#### ③ ものづくり技術強化補助金

15戦略

25

中小ものづくり企業等の新技術・新製品開発に対する助成(共同研究枠、フロンティア企業・経営革新計画承認企業枠、小規模企業枠)





○ ④	地域活性化雇用創造プロジェクト推進事業費(一部新規 一部再掲)	15戦略	75
○	ア 求職者就職支援等事業費(一部新規)		25
	地域活性化雇用創造プロジェクト協議会の開催、ロボット、航空機、次世代自動車分野等の戦略的産業分野における企業と就職希望者のマッチング支援、◎求職者に対する就職支援プログラムの実施		
○	イ ヘルスケア関連産業創出等支援事業費(一部新規)		6
	「とちぎヘルスケア産業推進懇談会」の開催、「とちぎヘルスケア産業フォーラム」の活動推進、◎関連産業の振興に係る総合的な相談窓口となるコーディネーターの配置		
	ウ ロボット関連産業創出等支援事業費		8
	「ロボット産業創出推進懇談会」の開催、「とちぎロボットフォーラム」の活動推進、システムインテグレーターの育成研修の実施、関連産業の振興に係る総合的な相談窓口となるコーディネーターの配置など		
	エ 戦略的産業分野受発注開拓事業費		10
	戦略的産業分野に係る受発注企業の情報を収集・発信するための専門員の配置		
◎	オ 先端ものづくり産業等参入・競争力強化支援事業費(新規 再掲)		26
	航空機・次世代自動車・医療機器関連の展示商談会への出展支援など		
○ ⑤	IoT等第4次産業革命推進事業費(一部新規 再掲)	15戦略	27
		マネジメント	
	IT産業人材育成研修の実施、◎幅広い産業分野を対象としたIoT等テーマ別セミナーの開催、◎専門家の派遣によるIoT化に関する診断・助言等の実施、◎企業が行うIoT等実現可能性調査への助成など		

## 立地環境を生かした企業誘致の推進

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

⑥ 企業立地推進補助金	15戦略	1,290
ア 戦略的企業立地促進事業費【企業立地・集積促進補助金】		680
県内産業団地等への企業立地に対する助成		
イ 産業定着集積促進支援事業費【産業定着集積促進支援補助金】		600
県内立地企業による大規模増設等に対する助成		
ウ 本社機能等立地支援事業費【本社機能等立地支援補助金】		10
本社機能等の設置に係る賃借料等に対する助成		

## フードバレーとちぎの推進

○ ⑦ フードバレーとちぎ推進事業費(一部新規)	15戦略	6
「売れる」商品づくりへの支援、東京圏における展示商談会への出展、◎「とちぎならではの食」の商品開発・販路開拓等に向けたプロジェクトチームの設置及び商品開発セミナーの開催など		
○ ⑧ フードバレーとちぎ販路開拓支援事業費(一部新規)	15戦略	12
国内外における見本市や商談会への出展支援、◎マレーシアの日本製品アンテナショップにおける試験販売等への支援、◎ベトナム現地バイヤーとの商談に対する支援など		
○ ⑨ フードバレーとちぎ6次産業化推進事業費(一部新規)	15戦略	106
6次産業化実践ネットワーク化支援、6次産業化の取組の発展段階に応じた加工施設・機械整備等への支援、◎他県と連携した商談会の開催など		

中小・小規模企業の持続的発展や挑戦する企業の取組を支援し、県民の暮らしを支える安定した雇用を創出するとともに、産業を支える人材の確保・育成を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 中小・小規模企業の持続的発展の促進

#### ○ ① 産業活性化金融対策費(一部新規)

15戦略

57,216

新規融資枠:800億円(29880億円) ◎女性活躍・子育て支援・働き方改革に資する事業を行う企業、地域経済牽引事業計画の承認企業等を融資対象とした重点政策推進融資の創設(融資枠:30億円)など

#### ○ ② 創業支援事業費(一部新規)

15戦略

マネジメント

8

各ステージに応じた支援、空き店舗を活用したマッチング、中小企業診断士等の専門家によるアドバイス等の実施、◎創業後間もない事業者を対象とした分野別フォローアップセミナーの開催、◎プレゼンテーションスキル向上セミナーの開催など

### 挑戦する企業への支援

#### ③ とちぎサービス産業応援プロジェクト事業費

15戦略

12

経営革新計画承認企業等が行う新商品・新サービスの開発等への助成

#### ○ ④ 中小企業海外展開支援事業費(一部新規 一部再掲)

15戦略

24

国際見本市への出展、台湾との経済交流の実施、◎マレーシアの日本製品アンテナショップにおける試験販売等への支援、◎ベトナム現地バイヤーとの商談に対する支援、ジェトロ栃木貿易情報センターの運営など

## 多様な産業人材の確保・育成

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- |  |      |        |    |
|--|------|--------|----|
| ○ ⑤ UIJターン雇用対策事業費(一部新規 再掲)   | 15戦略 | マネジメント | 14 |
| 東京都内におけるUIJターン合同説明会の開催、◎インターンシップ実施検討企業に対する研修・フォローアップの実施、◎企業と学生のマッチングの場となるインターンシップフェアの開催、就職活動支援アプリ「とちまる就活アプリ」の運営、ジョブモール東京サテライトと連携したUIJターン就職推進員による企業訪問、就職促進協定校等との連携によるキャリアデザインセミナー等の開催など |      |        |    |
| ○ ⑥ グローバル企業人材確保支援事業費(再掲)   | 15戦略 |        | 4  |
| グローバル企業人材確保のための合同企業説明会の開催、外国人留学生のインターンシップ受入企業への助成など  |      |        |    |
| ◎ ⑦ 若年者建設業担い手育成支援事業費(新規)   | 15戦略 |        | 1  |
| 建設業への就業意識向上を図るための協力企業による工業高校等での実践的な講習の実施   |      |        |    |
| ◎ ⑧ 次世代への技能五輪レガシー継承事業費(新規 再掲)  | 15戦略 | マネジメント | 17 |
| 県内若年技能者を対象とした「とちぎものづくり選手権(仮称)」の開催、小・中学生等を対象としたものづくりイベントの開催、技能五輪全国大会参加者に対する負担金等の助成、中小企業等が実施する技能向上訓練への助成   |      |        |    |

## 就労支援の充実強化

- |  |      |  |    |
|--|------|--|----|
| ○ ⑨ とちぎUIJターン促進事業費(一部新規 再掲)  | 15戦略 |  | 38 |
| 移住と仕事のワンストップ相談、週末インターンシップの実施、◎東京圏在住の20~30代の女性に対するUIJターン意識の醸成に向けた交流会の開催、◎東京都内での県内全市町・関係団体等が一堂に会する合同移住相談会の開催など |      |  |    |
| ○ ⑩ 求職者就職支援等事業費(一部新規 再掲)   | 15戦略 |  | 25 |
| 地域活性化雇用創造プロジェクト協議会の開催、ロボット、航空機、次世代自動車等の戦略的産業分野における企業と就職希望者のマッチング支援、◎求職者に対する就職支援プログラムの実施                      |      |  |    |

地理的優位性や農業者の高い技術力など、本県の強みを生かした農業の推進や、豊富な森林資源を生かした異業種連携等によるとちぎ材の利用拡大等を図ることにより、農林業の成長産業化を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 農林業を支える人材の確保・育成

- |   |      |        |
|---|------|--------|
| ① 意欲ある新規就農者の確保育成事業費   | 15戦略 | 29     |
| 経営資源仲介推進員による新規就農希望者に対する施設・機械の情報提供・仲介、移譲施設等の修繕に対する助成、県内の農業法人等への雇用就農希望者に対する就業・定着支援など                |      |        |
| ② 農業人材力強化総合支援事業費  | 15戦略 | 790    |
| 青年新規就農者に対する就農前の研修期間(2年以内)及び就農直後(5年以内)の資金の交付など   |      |        |
| ○ ◎ <sup>やまぎょう</sup> とちぎの山業・羽ばたく人材フロンティア事業費(一部新規)   | 15戦略 | マネジメント |
| 34  |      |        |
| 林業就業者等の確保・育成、定着・定住の促進、林業の認知度向上に向けたイベントの開催及び情報サイトの運営、◎栃木県県産木材利用促進条例に基づく協議会の設立、◎とちぎ材環境貢献評価システムの運用など |      |        |

### 成長産業へ進化する農業の確立

- |  |      |        |
|--|------|--------|
| ④ 競争力強化生産総合対策費(一部再掲)   | 15戦略 | 2,402  |
| 産地競争力の強化を図るための共同利用施設の整備に対する助成、生産・出荷コストの低減や高収益な作付体系への転換等を図るための施設整備等に対する助成   |      |        |
| ○ ◎ 水田農業構造改革推進事業費(一部新規 一部再掲)   | 15戦略 | マネジメント |
| 1,752  |      |        |
| 加工・業務用の野菜産地等が集積するクラスターの形成支援、◎水田の活用による露地野菜等への転換に向けた新たな産地づくりセミナーの開催、◎モデル園芸団地の形成に向けた調査分析、販路の確保、機械導入等への助成、飼料用米等のコスト低減技術や先端技術の現地実証、経営の規模拡大等に必要な機械導入への助成、共同利用施設の整備に対する助成など |      |        |
| ⑥ 農地中間管理機構対策費  | 15戦略 | 249    |
| 農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化の推進など  |      |        |

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

○ ⑦ 園芸大国とちぎづくり推進事業費(一部新規 一部再掲)

15戦略

1,504

ア 施設園芸イノベーション推進事業費

トップレベルの施設園芸経営者育成のための高度専門家の派遣など



7

○ イ いちご王国基盤強化プロジェクト事業費(一部新規)

ICTを活用したスカイベリーの糖度安定化技術の確立支援、品質向上のための施設整備等への助成、業務需要供給力強化に向けた施設整備等への助成、◎パッケージセンターの整備に対する助成、「いちご王国」のPR(◎首都圏・関西圏でのPR、◎関西圏におけるマーケティング調査等)、◎普及性の高い新品種を選抜するための試験研究など

287

○ ウ 施設園芸拡大プロジェクト事業費(トマト・にら・アスパラガス・なし等)(一部新規)

生産拡大のための施設整備への助成、周年雇用を活用した集落営農モデルのための施設整備等への助成、◎にっこのブランド価値向上に向けたプロモーションなど

726

○ エ 土地利用型園芸プロジェクト事業費(一部新規 再掲)

マネジメント

484

加工・業務用の露地野菜産地等が集積するクラスターの形成支援、◎水田の活用による露地野菜等への転換に向けた新たな産地づくりセミナーの開催、◎モデル園芸団地の形成に向けた調査分析、販路の確保、機械導入等への助成など

○ ⑧ とちぎの農産物ブランド力強化推進事業費(一部新規 一部再掲)

15戦略

120

ア 栃木の農産物いいモノづくり推進事業費

スカイベリー・にっこのプレミアム化に向けたテストマーケティングの実施、ICTを活用したスカイベリーの糖度安定化技術の確立支援など

13

○ イ 栃木の農産物ブランド力強化プロモーション事業費(一部新規 一部再掲)

DCと連携した県産農産物のPR、「いちご王国」のPR(◎首都圏・関西圏でのPR、◎関西圏におけるマーケティング調査等)、スカイベリーの高級ブランドイメージ定着に向けたプロモーション、とちぎ和牛の観光地における販促キャンペーン、◎にっこのブランド価値向上に向けたプロモーション、とちぎのうまい米(なすひかり、とちぎの星)の県内消費者向けPR

53

ウ	<b>栃木の農産物との絆の創出支援事業費</b>		2
	県産農産物の魅力を伝えるためのキャンペーンの実施など		
○	<b>エ とちぎ農産物戦略的輸出拡大事業費（一部新規）</b>		52
	◎輸出用につこり・いちごの高品質安定化技術の確立、海外バイヤーとの共同企画によるプロモーションの展開、海外における商標登録への支援、新たな販路開拓に向けたテストマーケティング等の実施（いちご、◎コメ）、◎新たに輸出に取り組む生産者等への販路開拓支援など		
○	<b>⑨ 農業生産工程管理推進事業費（一部新規）</b>	15戦略	40
	◎国際水準GAP認証取得に対する助成、GAP指導者養成研修の実施など		
○	<b>⑩ 家畜生産振興対策事業費（一部新規）</b>	15戦略	10
	優良な繁殖雌牛の増頭支援に対する助成、◎支援チームによる繁殖雌牛の増頭に向けた農家指導など		
	<b>⑪ 畜産競争力強化対策事業費</b>	15戦略	510
	畜産農家と地域の関係者が連携した畜産クラスターの形成による収益力向上の取組への支援		
	<b>⑫ 新食肉センター整備支援事業費</b>		1,215
	県内食肉流通の合理化に向けた新たな食肉センターの整備に対する支援（整備期間：⑳～㉑、総事業費：約124億円）		
	<b>⑬ 食肉衛生検査所整備費</b>		285
	新食肉センターの整備に伴う新たな食肉衛生検査所の整備（整備期間：㉒～㉓、総事業費：約16億円）		
	<b>⑭ 県北家畜保健衛生所移転整備費</b>		463
	家畜疾病対策を担う県北家畜保健衛生所の移転整備（整備期間：㉔～㉕（2020）、総事業費：約14億円）		

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## 林業・木材産業の成長産業化の推進

- ⑮ とちぎ材の家づくり支援事業費 15戦略 マネジメント 164  
 県産出材を使用した木造住宅建設に対する助成(県内: 600戸(うち耐震建替分 150戸)、県外: 150戸(ポイント付与))
- ⑯ とちぎの<sup>やまぎょう</sup>山業・羽ばたく人材フロンティア事業費(一部新規 再掲) 15戦略 マネジメント 34  
 林業就業者等の確保・育成、定着・定住の促進、林業の認知度向上に向けたイベントの開催及び情報サイトの運営、◎栃木県県産木材利用促進条例に基づく協議会の設立、◎とちぎ材環境貢献評価システムの運用など
- ◎ ⑰ とちぎの元気な森づくり未来の森整備事業費(新規) 15戦略 303  
 皆伐・再造林の促進、獣害対策の促進、次世代林業技術の検証など
- ⑱ とちぎの元気な森づくり木造・木質化等事業費(一部新規 一部再掲) 15戦略 123  
 ◎市町・民間事業者が行う中大規模木造建築物整備への助成、◎県有施設の木造・木質化の推進、小・中学校の木製学習用机・椅子更新への助成、公共オープンスペースにおける木材利用への助成など





東京オリンピック・パラリンピック開催等を好機として、豊富な観光資源や東京圏に近接する強みを最大限に生かし、観光地としての魅力向上や国内外からの観光誘客強化に取り組み、観光産業の更なる発展を図ります。

魅力と活気ある観光地づくり

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

① とちぎ版DMO形成促進事業費

15戦略

21

「観光地経営」の視点に立った観光地づくりの推進主体となるDMO※形成のための観光戦略マーケティング調査の実施、北関東三県連携による観光フェア・商談会の開催への支援など

※ Destination Management/Marketing Organizationの略。様々な地域資源を組み合わせた観光地の一体的なブランドづくり、ウェブ・SNS等を活用した情報発信・プロモーション、効果的なマーケティング、戦略策定等について、地域が主体となって行う観光地域づくりの推進主体

○ ② とちぎのおもてなし向上事業費(一部新規)

15戦略

17

おもてなしに取り組む企業、団体、個人等の「おもてなしいちご隊」への登録、◎「おもてなしエピソード」の募集・フィードバックによる観光事業者のおもてなしスキルアップへの支援、市町等が行う観光客受入態勢の整備(案内表示の多言語化、公衆無線LAN環境の整備、公衆トイレの整備、おもてなし研修の実施等)に対する助成など

○ ③ 国立公園満喫プロジェクト推進事業費(一部新規 一部公共)

15戦略

418

自然公園内の標識の多言語化、トイレの洋式化、歩道・園地等の再整備、自然ガイド等に対する外国語対応研修の実施、◎ベルギー王国大使館別荘の特別公開と連携したスタンプラリーの実施など

◎ ④ 人にやさしいユニバーサルデザインタクシー整備助成費(新規 再掲)

マネジメント

5

タクシー事業者等が行うユニバーサルデザインタクシー導入に対する助成

戦略的な観光誘客の推進

◎ ⑤ 関西情報発信強化事業費(新規 再掲)

15戦略

マネジメント

37

とちぎのいいもの

観光物産や企業誘致に関する情報発信拠点となる「栃木県企業誘致・県産品販売推進本部 大阪センター」の設置・運営(観光情報、いちごをはじめとする農産物を含む県産品の発信・売り込み、旅行エージェント等向け説明会の開催、観光物産展等への出展、企業立地・魅力発信セミナーの開催など)

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## ○ ⑥ デスティネーションキャンペーン推進事業費(一部新規)

15戦略

122

◎DCクロージングイベントの開催、◎アフターDCキックオフイベントの開催、DC周遊パスポートの発行、◎鉄道会社と連携したシンガポール向け観光PRの実施、ガイドブック等の作成、市町が行う二次交通対策に対する助成、本県への旅行商品造成事業者(関西圏・中部圏・首都圏等)に対する助成、◎アフターDCに向けた観光情報説明会の開催、観光素材の商品化等の実施、ツーリズムEXPOジャパン2018への出展、県内外鉄道駅・大型商業施設等への観光キャラバン隊の派遣など



## 海外観光誘客の強化

## ○ ⑦ 海外誘客プロモーション事業費(一部新規)

15戦略

29

台湾(旅行エージェントや教育旅行キーパーソンへの招請、観光誘客拠点の運営)、香港(国際旅行博への出展)、韓国(◎SNSによる情報発信)、中国(メディアの招請、国際旅行博への出展)、タイ(国際旅行博への出展)、ベトナム(◎旅行エージェントの招請)、◎外国人観光客向けウェブマガジンへの広告記事の掲載など

## ○ ⑧ 関東観光広域連携事業費(一部新規 再掲)

15戦略

6

関東地方の自治体等と連携した中国及び台湾での訪日教育旅行誘致に向けた現地説明会への出展(◎高雄旅行公会冬季旅展への出展)など

## ○ ⑨ とちぎインバウンド大臣推進事業費(一部新規)

15戦略

2

◎海外で栃木県の魅力をPRする「とちぎインバウンド大臣」による香港での観光情報説明会の開催

県民一人ひとりが、どの地域に住んでいても、心身ともに健やかに歳を重ねていくことのできる環境をつくれます。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 県民の健康づくりの推進

#### ○ ① 健康長寿とちぎづくり推進事業費(一部新規)

15戦略

152

県民健康・栄養調査結果を活用した研修会の開催、◎栄養成分表示に関する研修会の開催、重点プロジェクトの推進、ICTを活用した効果的な健康づくり方策の検討など

### 疾病の早期発見・早期治療の促進

#### ○ ② がん総合対策推進費(一部新規)

15戦略

107

がん診療連携拠点病院等への支援、◎県民理解促進のためのラジオドラマCMの放送、全国がん登録の推進、市町がん検診の精度管理への支援など

### 高齢者が活躍できる地域づくり

#### ③ 生涯現役応援事業費

15戦略

18

高齢者のボランティア活動や就労等を支援する「とちぎ生涯現役シニア応援センター(愛称:ぷらっと)」の運営、シニアサポーターの養成、市町における生涯現役応援体制構築に向けたアドバイザー招へいに対する助成など

地域の実情に応じて、県民誰もが住み慣れた地域において、安心して暮らすことができるよう、医療や介護、日常生活の支援などが包括的に提供される環境をつくります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 地域包括ケアシステム構築の推進

- |  |      |       |
|--|------|-------|
| ○ ① 在宅医療推進事業費(一部新規)  | 15戦略 | 51    |
| 在宅療養支援診療所の設備整備に対する助成、訪問看護師の確保・育成・定着に向けた訪問看護教育ステーションの設置、◎在宅医療に携わる医師確保に向けた研修会の開催、◎医療・介護関係者を対象とした在宅医療機能別研修会の開催など  |      |       |
| ② 介護人材緊急確保対策事業費  | 15戦略 | 89    |
| 介護の担い手としての中高齢者や障害者の参画支援、介護人材のマッチングやフォローアップの実施、介護職員の資質向上のための研修への支援、介護事業所認証・評価制度の運営等、労働環境の改善に向けた介護ロボット導入に対する助成など |      |       |
| ○ ③ 介護基盤整備等事業費(一部新規)   | 15戦略 | 1,153 |
| 小規模特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム等の整備、◎既存施設のユニット化改修、開設準備に対する助成  |      |       |
| ④ 老人保健福祉施設整備助成費  | 15戦略 | 162   |
| 広域型特別養護老人ホームの整備に対する助成(増床50床)   |      |       |
| ⑤ 認知症総合対策推進事業費(一部再掲)   | 15戦略 | 45    |
| 歯科医師・薬剤師・看護師の認知症対応力向上研修の実施、認知症疾患医療センターの運営(10か所)、認知症医療連携体制の構築、とちぎオレンジドクターの登録・周知など                               |      |       |



⑥ とちぎ地域医療支援センター事業費

368

医学生に対する修学資金の貸与、勤務環境改善に計画的に取り組む医療機関に対する助成など

○ ⑦ 医療機能分化・連携支援事業費(一部新規)

325

◎急性期病床等から回復期病床に機能転換する医療機関の施設整備に対する助成、設備整備やスタッフ確保に対する助成、◎医療機関が委託する医療経営コンサルタントが行う経営診断に対する助成など

⑧ 救急医療施設等整備費

44

小児医療施設・周産期医療施設等の設備整備に対する助成

◎ ⑨ 国民健康保険事業費(国民健康保険特別会計)(新規)

175,164

市町への保険給付費等交付金(保険給付分、県版保険者努力支援制度分等)、後期高齢者医療制度への拠出、介護保険への拠出など

病院整備等に対する助成

① 芳賀赤十字病院整備助成費(整備期間:②⑥~③①、総事業費:約191億円)

3,191

◎ ② 真岡市休日夜間急患センター整備助成費(新規)(整備期間:②⑧~③①、総事業費:約1億円)

50

③ 救命救急センター施設設備整備事業費(整備期間:②⑧~③①、総事業費:約15億円)

352

④ NHO宇都宮病院整備助成費(整備期間:②⑨~③②(2020)、総事業費:約52億円)

38

障害の有無等に関わらず、誰もが互いを尊重しながら、社会の担い手として活躍するとともに、住み慣れた地域において、共に支え合いながら暮らし続けることができる環境をつくります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 障害者が安心して暮らせる環境づくりの推進

- |     |   |               |           |
|-----|---|---------------|-----------|
| ◎ ① | <b>医療的ケア児支援事業費(新規 再掲)</b>   | <b>マネジメント</b> | <b>14</b> |
|     | 短期入所事業所における医療的ケア児受入促進、受入等に必要な設備整備等に対する助成、障害児通所支援事業所等の支援人材及びコーディネーターの養成、介護職員を対象とした喀痰吸引等の実地研修に必要な指導看護師の派遣 |               |           |
| ◎ ② | <b>障害者福祉施設整備助成費</b>   |               | <b>62</b> |
|     | グループホーム(創設2か所)、グループホームの防犯設備(3か所)・スプリンクラー等(1か所)の整備に対する助成   |               |           |

### ノーマライゼーションの推進

- |     |  |               |           |
|-----|--|---------------|-----------|
| ◎ ③ | <b>地域共生社会構築支援事業費(新規)</b>   |               | <b>1</b>  |
|     | 地域共生社会の実現に向けたトップセミナーの開催、複合的な課題を抱える者を支援する相談支援コーディネーターの養成                                  |               |           |
| ○ ④ | <b>社会的養護自立支援事業費(一部新規)</b>  |               | <b>43</b> |
|     | ◎措置解除者等に対する継続支援計画の策定等を行う支援コーディネーターの配置、生活全般及び就労に係る相談支援、◎措置解除者等に対する居住費・生活費・学習費等の22歳までの継続支援 |               |           |
| ◎ ⑤ | <b>人にやさしいユニバーサルデザインタクシー整備助成費(新規 再掲)</b>  | <b>マネジメント</b> | <b>5</b>  |
|     | タクシー事業者等が行うユニバーサルデザインタクシー導入に対する助成  |               |           |

日々の暮らしを安心して送ることができるよう、交通事故や犯罪などの危険から県民を守るとともに、消費生活の安全・安心の確保を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

## 交通事故抑止対策の推進

### ① 交通安全対策費

19

県民の交通安全意識の高揚・交通マナーの向上に向けた普及啓発、高齢者等に対する交通安全教室の実施など

### ② 交通安全施設整備費

1,741

信号機の新設・更新、高輝度標識・標示の新設・更新など

### ③ 快適で安全な道づくり事業費(公共・県単公共事業費)

10,344

通学路の歩道整備(約15km)など安全で安心な暮らしを支える道づくり



◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 犯罪を発生させない安全な地域づくり

#### ④ 宇都宮東警察署整備費

37

宇都宮東警察署庁舎の移転整備(整備期間:⑳～㉓(2022)、総事業費:約41億円)

#### ⑤ 特殊詐欺対策費

52

被害防止コールセンターの運営、被害防止検定の実施など

#### ⑥ 性犯罪・性暴力被害者支援事業費

10

とちぎ性暴力被害者サポートセンター(とちエール)の運営、性暴力被害の未然防止対策や対応方法に関する教職員向け研修会の開催、地域において被害者をサポートする人材の養成講座の開催など

#### ○ ⑦ DV被害者等自立生活支援事業費(一部新規)

4

民間シェルター等に居住する被害者の自立支援、一時保護を受けず地域で暮らす被害者に対する心理的ケア等の支援、◎地域支援サポーター交流会の開催など

### 消費生活における安全・安心の確保

#### ⑧ 消費者行政活性化推進事業費

103

消費生活相談員に対する研修会の開催、市町相談窓口への支援、市町における相談体制強化等に対する助成、ライフステージに応じた消費者教育の推進など



東日本大震災や平成27年9月関東・東北豪雨による災害等を踏まえ、大規模な自然災害等の発生に備え、ハード・ソフトの両面からの防災・減災対策や社会資本等の老朽化対策等を推進することにより、災害に強い「とちぎ」をつくり、安全で快適な県民生活と産業活動を支えます。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 災害から県民を守る強靱な地域づくり

- |     |  |              |
|-----|--|--------------|
| ○ ① | <b>災害対策強化事業費(一部新規)</b>   | <b>3</b>     |
|     | ◎災害時広域受援計画の作成、災害時官民連携協力強化ワーキンググループの開催、◎「災害時帰宅支援ステーション」の設置協定を締結したコンビニエンスストア等へのステッカーの配付、◎ボランティア団体の災害時の活動に係る実態調査の実施、◎男女共同参画の視点に立った避難所体験等の実施など |              |
| ◎ ② | <b>栃木県消防団サポート事業費(新規)</b>   | <b>1</b>     |
|     | 企業の協力により消防団員とその家族が特典サービスを受けることができる消防団応援の店利用証の発行など  |              |
| ③   | <b>防災行政ネットワーク再整備費</b>  | <b>1,559</b> |
|     | 防災行政ネットワークシステム(衛星系無線)の第二世代機器への更新(デジタル化)(整備期間:⑳～㉓、総事業費:約52億円)   |              |
| ○ ④ | <b>水防災意識社会再構築事業費(一部新規 再掲)</b>  | <b>185</b>   |
|     | 水防法の改正に対応した、想定し得る最大規模降雨を対象とする洪水浸水想定区域図の見直し、◎市町が行う水害対応タイムライン作成の支援、◎リアルタイム情報提供の検討など  |              |
| ⑤   | <b>緊急防災・減災対策事業費(再掲)</b>  | <b>1,000</b> |
|     | 災害の未然防止及び被害低減を図るための調節池設置、急傾斜地対策、堆積土除去など  |              |
| ⑥   | <b>直轄権限代行事業導入調査費</b>   | <b>124</b>   |
|     | 対象事業:一般国道121号(日光市川治地区)整備事業   |              |

マネジメント

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- ⑦ **耐震改修促進事業費(一部新規)** 306  
 民間住宅の耐震診断・補強計画作成・耐震改修(◎総合的支援メニューの創設)・耐震建替に対する助成、耐震診断が義務付けられた民間大規模建築物の耐震補強計画作成・耐震改修に対する助成
- ⑧ **県有建築物耐震化推進事業費** 303  
 特定天井(高さ6m超、水平投影面積200㎡超かつ質量2kg/㎡超の吊り天井)の改修

### 社会資本等の老朽化対策の推進

- ⑨ **県庁舎等長寿命化対策費** 432  
 「栃木県公共施設等総合管理基本方針」等に基づく地方合同庁舎等の改修
- ⑩ **県立学校施設長寿命化推進事業費(再掲)** 1,648  
 「栃木県立学校施設長寿命化保全計画」等に基づく県立学校の校舎、部室等の計画的な改修など

#### 公共事業等

(一部再掲)

区分	公共事業費	県単公共事業費	直轄事業負担金	計
環境森林部	4,616	368		4,984
農政部	7,598	247	165	8,010
県土整備部	38,477	13,843	6,123	58,443
計	50,691	14,458	6,288	71,437

人口減少、少子高齢化が進行する中、持続可能で誰もが暮らしやすいコンパクトな「まち」づくりの推進や市町間の広域連携の促進等による都市や中山間地域の活性化を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### コンパクトな「まち」づくり

- |  |      |        |
|--|------|--------|
| ① 「小さな拠点」づくり支援事業費  | 15戦略 | 50     |
| 中山間地域等で日常生活に必要なサービス機能等の確保を図る「小さな拠点」の形成に取り組む市町への支援  |      |        |
| ② 都市農村交流施設機能強化支援事業費  | 15戦略 | 10     |
| 農産物直売所等を活用した集荷・宅配サービスの運営体制強化に対する助成、加工等機能強化のための施設整備に対する助成、集荷・宅配等の機能強化を図る農産物直売所等へのアドバイザー派遣 |      |        |
| ◎ ③ 栃木ふるさと支援センター(仮称)モデル事業費(新規 再掲)  | 15戦略 | マネジメント |
| 8  |      |        |
| 地域住民による集落機能の維持・再生活動を促進する「栃木ふるさと支援センター(仮称)」を設立する市町への助成など                                  |      |        |

### 公共交通の維持・確保

- |  |      |       |
|--|------|-------|
| ④ 生活交通対策費  | 15戦略 | 152   |
| 住民の身近な足となる生活交通(路線バス等)の維持、生活交通ネットワークの再構築の取組に対する助成 |      |       |
| ⑤ 鉄道網整備促進費                                       |      | 139   |
| 第三セクター鉄道(野岩鉄道、真岡鐵道、わたらせ渓谷鐵道)の輸送の安全対策、経営安定化に対する助成 |      |       |
| ◎ ⑥ 次世代型路面電車システム整備事業支援基金積立金(新規)                  | 15戦略 | 5,973 |
| 宇都宮市及び芳賀町が実施するLRT事業に対する支援に活用するための基金の積立           |      |       |

地域資源を生かした再生可能エネルギーの利活用や分散型エネルギーの導入等を促進することにより、エネルギー自給率の向上を図り、安全で持続可能なエネルギーへの転換を促進します。

### 環境にやさしい低炭素社会の構築

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 新たなエネルギーの需給体制の構築

- |   |      |       |
|---|------|-------|
| ○ ① 再生可能エネルギー導入促進事業費(一部新規)  | 15戦略 | 1,160 |
| 事業用再生可能エネルギー発電設備等の導入に対する貸付(融資枠:6億円)、◎中小企業に対する地中熱利用設備導入可能性調査の実施、◎温泉熱利用設備導入実務セミナーの開催など  |      |       |
| ○ ② 低炭素社会づくり促進事業費(一部新規)   | 15戦略 | 28    |
| プラットフォームによる中小企業の省エネの取組に対する支援、中小企業が行う省CO <sub>2</sub> 設備の導入に対する助成(◎助成対象にコージェネレーションを追加)、中小企業に対するコージェネレーション導入可能性調査の実施など                        |      |       |
| ◎ ③ 地中熱利用設備導入事業費(新規)  |      | 254   |
| 総合スポーツゾーン新武道館への地中熱利用設備の導入   |      |       |
| ④ 県有施設省エネ加速化事業費   |      | 226   |
| 照明のLED化、高効率空調の導入により県有施設の省エネルギー化を推進するための改修等(4施設)、県有施設における省エネ診断(5施設)  |      |       |
| ○ ⑤ 「COOL CHOICE とちぎ」県民運動推進事業費(一部新規)  | 15戦略 | 11    |
| 省エネ家電への買換を促す「COOL CHOICE とちぎ チャレンジ! 2018」の実施、◎「COOL CHOICE とちぎ ススメ隊」による子ども向け講座等の実施、地域におけるエコと地域(経済)の活性化を両立する実証事業への助成、◎実証事業の普及に向けたシンポジウムの開催など |      |       |

### 元気発信プラン関連事業

- |                                      |  |    |
|--------------------------------------|--|----|
| ○ ① 県営最終処分場整備事業費(一部新規)               |  | 92 |
| ◎搬入道路の建設、◎直接協定支援業務委託、◎代替ため池の整備、用地管理等 |  |    |

県民協働のもと、多様な主体が参加する地域づくりを推進し、にぎわいの創出やコミュニティの再生を図るとともに、本県への移住希望や若者の定着を実現できる環境をつくり、住みたいとちぎを創出します。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 多様な主体との協働や連携・交流による地域づくり

① わがまち未来創造事業費	15戦略	100
地方創生に向けた市町における地域づくり団体等の取組や複数の市町等による広域的な取組に対する助成		
② 地域づくり担い手育成費	15戦略	4
地域づくりの担い手の育成に向けたワークショップやフィールドワーク等の実施、地域おこし協力隊サミットの開催など		
◎ ③ 栃木ふるさと支援センター(仮称)モデル事業費(新規 再掲)	15戦略	8
地域住民による集落機能の維持・再生活動を促進する「栃木ふるさと支援センター(仮称)」を設立する市町への助成など		
④ とちぎ創生アイデア会議運営費	15戦略	1
各分野の専門的な知見を持ち、地域で活躍するエキスパート人材との意見交換会の開催		
⑤ 「小さな拠点」づくり支援事業費(再掲)	15戦略	50
中山間地域等で日常生活に必要なサービス機能等の確保を図る「小さな拠点」の形成に取り組む市町への支援		

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

⑥ 都市農村交流施設機能強化支援事業費(再掲)

15戦略

10

農産物直売所等を活用した集荷・宅配サービスの運営体制強化に対する助成、加工等機能強化のための施設整備に対する助成、集荷・宅配等の機能強化を図る農産物直売所等へのアドバイザー派遣

⑦ ツール・ド・とちぎを核とした地方創生推進事業費(再掲)

15戦略

22

県内全域を舞台としたサイクルロードレース「ツール・ド・とちぎ」第3回大会の開催準備等への助成(開催時期:平成31年3月(予定))

○ ⑧ 社会貢献活動促進事業費(一部新規)

6

若者の社会貢献活動参加促進に向けたプログラムの実施、中学生向け出前講座の実施、◎社会貢献活動団体等が新たに行う地域活性化に資する取組への支援、「とちぎ協働推進大会」の開催、輝く“とちぎ”づくり表彰の実施など



住みたい、住み続けたい地域づくり

⑨ 大学・地域連携プロジェクト支援事業費

15戦略

マネジメント

10

県内高等教育機関の学生と地域との連携による地域課題の解決に向けた取組への支援

○ ⑩ とちぎUIJターン促進事業費(一部新規 再掲)

15戦略

38

移住と仕事のワンストップ相談、週末インターンシップの実施、◎東京圏在住の20～30代の女性に対するUIJターン意識の醸成に向けた交流会の開催、◎東京都内での県内全市町・関係団体等が一堂に会する合同移住相談会の開催など

豊かな自然や歴史の中で培われた本県独自の伝統文化や文化活動を保存・継承していくとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催等を契機に積極的な活用・参加と国内外への発信を推進することにより、地域の活性化を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 伝統文化等を通じた世代間・地域間交流の促進

- |   |    |
|---|----|
| ① とちぎ文化振興基金事業費(一部再掲)  | 19 |
| 地域づくりやとちぎの魅力アップ等に資する文化芸術活動、地域伝統文化の継承事業、東京オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成など |    |
| ② 文化財保存事業費補助金   | 47 |
| 国、県指定文化財の保護、保存(国指定 7件、県指定 2件)   |    |

### 文化・芸術に親しむ環境づくり



- |   |       |
|---|-------|
| ○ ③ とちぎ版文化プログラム推進事業費(一部新規 再掲)   | 21    |
| ◎「 <small>わざ・たくみ</small> 技・巧」をテーマとしたイベントの実施、◎とちぎ子どもの未来創造大学における「とちぎ版文化プログラム特別コース」の開設、博物館・美術館における企画展・体験ワークショップの開催、東京オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成、新たな芸術分野におけるコンテストの実施及び入選作品のウェブ等での活用など |       |
| ④ 博物館収蔵庫棟整備費  | 472   |
| 資料の収集・保管に必要な博物館収蔵庫棟の整備(整備期間:⑳～㉓(2020)、総事業費:約17億円)   |       |
| ⑤ 総合文化センター大規模改修費  | 1,228 |
| 安定的な施設環境を維持していくための総合文化センターの大規模改修(改修期間:⑳～㉑、総事業費:約38億円)   |       |

豊かな自然・歴史・文化等、本県の魅力への理解を深め、とちぎへの愛着や誇りを醸成し、とちぎの魅力・実力を県内外に発信していくことで、本県のブランド力の向上を図ります。

### とちぎへの愛着や誇りの醸成

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

#### ① とちぎの高校生「じぶん未来学」推進事業費

15戦略

3

高校生が家族の意義や地域社会等について主体的に学ぶ「じぶん未来学」の推進

#### ◎ ② とちぎの活動様式伝承事業費(新規)

1

栃木県民が共有し受け継いできた活動様式(マナー)を収集した「とちぎ発マナー集(仮称)」の作成

### 発信力の強化ととちぎのブランド力の向上

#### ③ とちぎブランド・デザイン事業費(再掲)

15戦略

30

PR動画等の作成、とちぎ未来大使が本県の魅力を語るウェブコンテンツの作成、東京でのイベント開催、首都圏を中心としたメディアに対する働きかけ、県民の愛着・誇りを醸成するための県内イベントや県内メディアを活用した情報発信など

#### ◎ ④ 関西情報発信強化事業費(新規 再掲)

15戦略

マネジメント

37

観光物産や企業誘致に関する情報発信拠点となる「とちぎのいいもの栃木県企業誘致・県産品販売推進本部 大阪センター」の設置・運営(観光情報、いちごをはじめとする農産物を含む県産品の発信・売り込み、旅行エージェント等向け説明会の開催、観光物産展等への出展、企業立地・魅力発信セミナー等の開催など)

### とちぎの豊かな自然の継承

#### ○ ⑤ 生物多様性とちぎ戦略推進事業費(一部新規)

17

希少な動植物の保護、◎外来生物対策研修会の開催、希少種に係る情報管理システムの運営など



○ ⑥ とちぎの元気な森づくり県民税事業費(一部新規 一部再掲)	15戦略	726
◎ ア とちぎの元気な森づくり未来の森整備事業費(新規 再掲)		303
再造林・樹種転換、針広混交林化の推進など		
○ イ とちぎの元気な森づくり木造・木質化等事業費(一部新規 再掲)		123
◎市町・民間事業者が行う中大規模木造建築物整備への助成、◎県有施設の木造・木質化の推進、小・中学校の木製学習用机・椅子更新への助成、公共オープンスペースにおける木材利用への助成など		
ウ とちぎの元気な森づくり里山林整備事業費		245
地域提案による里山林の整備への支援、野生獣被害低減のための里山林整備への支援、里山林の維持管理への支援など		
◎ エ とちぎの元気な森づくり森林所有対策事業費(新規)		21
森林組合等が実施する地籍調査に向けた事業計画の策定への助成、森林所有者に対する森林管理意向調査の実施など		
○ オ とちぎの元気な森づくり県民会議等事業費・地域活動支援事業費(一部新規)		34
県民税事業の普及啓発、評価・検証、市町等が実施する普及啓発活動等に対する助成、◎企業と森づくり活動団体とのマッチング、◎学校教育で活用する森林環境学習教材の作成など		
○ ⑦ 地域ぐるみの総合的な鳥獣対策促進事業費(一部新規)	15戦略	252
シカ・イノシシ等の捕獲に係る市町等への助成(捕獲目標:シカ8,000頭、イノシシ13,000頭)、◎シカ・イノシシの生息数半減に向けた捕獲奨励のための有害捕獲従事者に対する助成、◎河川区域におけるイノシシ捕獲方法の実証、効果的な被害防止対策の実施に向けた鳥獣管理士の派遣など		
○ ⑧ 鳥獣から農作物を守る対策事業費(一部新規)		120
◎獣害対策のための基本技術講習会(シカ・イノシシ)の開催、地域リーダーの育成、ICT活用による獣害防除技術の実証、◎ハクビシンによる被害防止対策の実施、カワウによるアユの食害防止対策の実施、鳥獣被害防止施設整備に対する助成など		
⑨ 日本型直接支払事業費(一部公共 一部再掲)		1,879
ア 中山間地域等直接支払交付金		198
生産条件が不利な農用地における生産活動維持のための交付金		
イ 多面的機能支払交付金		1,445
農村環境の維持・保全を図るために農業者と地域が一体となって取り組む共同活動を支援する交付金		
ウ 環境保全型農業直接支払交付金		236
自然環境の保全に資する営農活動に対する交付金		

### 行財政基盤の確立

#### (1) 持続可能な財政運営

##### ○ 県債残高の抑制

平成32年度末の県債残高（臨時財政対策債を除く）を平成26年度末（5,947億円）の水準以下に抑制  
平成30年度末県債残高見込み（臨時財政対策債を除く）：5,742億円

#### (2) 歳入の確保

##### ○ 県税収入の確保

###### ・ 県税徴収率向上のための態勢整備

3県税事務所で実施している市町との個人住民税の協働徴収事務を全県税事務所に拡大 等  
※個人県民税の徴収率（現年分） 平28実績：98.4% → 平30目標：98.7%

###### ・ 自動車税納税における口座振替の促進

利用率 平29実績：10.2% → 平33目標：21.3%

##### ○ その他

・ 県営水力発電所を電源とした地産地消の電気料金メニュー「とちぎふるさと電気」の収益金の活用

・ 使用料・手数料の改正 【183件、影響額約+38百万円】

###### <主なもの>

- ・ 地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴う手数料の新設・改定
- ・ 道路交通法施行令の一部改正に伴う手数料の改定（高齢者講習関係等）
- ・ 産業技術センター関係使用料・手数料の新設・改定・廃止

#### (3) 働き方改革に資する事務事業の見直し

○ イベントの廃止、縮小・統合等 【廃止：7件、縮小・統合等：13件】

###### <主なもの>

- ・ 親子統計教室、県内企業魅力体験バスツアー等の廃止
- ・ 栃木県公衆衛生大会、けんちょうde愛ふれあい直売所等の縮小・統合等

○ その他廃止・見直し事業 【166事業、削減額約40億円】

<主なもの>

- ・ 高校奨学金臨時助成費
- ・ 若年求職者バウチャー事業費

○ 事務の効率化・省力化

<主なもの>

- ・ 許認可有効期間の延長
- ・ 附属機関等における委員の任期延長
- ・ 予算執行に係る財政課長合議の原則廃止

(4) 県有財産の適正管理と有効活用

○ 公共施設等の総合的・計画的な管理

「栃木県公共施設等総合管理基本方針」に基づき、安全・安心の確保、公共施設等の長寿命化、最適化を推進

<主なもの>

- ・ 県庁舎等長寿命化対策費
- ・ 県立学校施設長寿命化推進事業費

○ 県有財産の総合的な利活用の推進

未利用財産の処分及び貸付を引き続き推進

地方行政庁舎の集約化・有効活用

矢板健康福祉センターの塩谷庁舎への集約化、足利庁舎の未利用スペースの貸付け

(5) 組織力の強化

○ 効果的・効率的な組織づくり

平成30年度組織改編の内容は資料9

○ 適正な定員管理

目標：一般行政部門の職員数4,300人程度（平成33年4月1日現在）

実績：4,311人（平成29年4月1日現在）

引き続き、適正な定員管理を実施

## 国の補正予算への対応

生産性革命やTPP等対策などの国の補正予算に呼応し、公共事業等の速やかな執行を図るとともに、「とちぎ創生15戦略」に位置付けた地方創生に向けた取組等を推進することとした。

### 平成29年度2月補正における対応

245億 1,756万円

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

#### 生産性革命

- ◎ ① 産業技術支援拠点強化事業費(新規) 105  
ものづくり企業における生産性向上のための産業技術センターの施設整備等(電子機器の試作開発や製品評価試験を行うための施設改修など)
- ◎ ② 先端ものづくり産業共同基盤事業費(新規) 100  
先端ものづくり産業における生産性向上のための産業技術センターの共同基盤の整備(複数の企業が共同で部品の高効率加工に関する研究を行うための機器整備)
- ◎ ③ 次世代型園芸生産モデル技術開発事業費(新規) 1,358  
農業における生産性向上のための農業試験場の先進研究施設の整備等(いちご・トマト次世代型高機能温室、果樹実験棟の整備、機器整備など)

#### 防災・減災事業

- ① 公共事業費 18,971  
環境森林部(治山、林道、森林整備)581、農政部(土地改良)829、県土整備部(道路、河川・砂防、都市計画)17,561  
※農政部(土地改良)については、下記「総合的なTPP等関連政策大綱実現に向けた施策」に位置付けるものを含む
- ② 直轄事業負担金 950  
県土整備部(道路、河川・砂防等)
- ③ 障害者福祉施設整備助成費 60  
グループホーム(創設1か所)、グループホームの防犯設備(27か所)・スプリンクラー等(3か所)の整備への助成に要する経費の補正

## 総合的なTPP等関連政策大綱実現に向けた施策

- |  |       |
|--|-------|
| ◎ ① 担い手確保・経営強化支援事業費(新規)  | 300   |
| 先進的な農業経営の確立に意欲的な地域の担い手を対象とした農業用機械・施設の導入に対する助成  |       |
| ② 鳥獣から農作物を守る対策事業費  | 29    |
| 野生鳥獣による農作物の被害を防止するための総合的な対策(箱ワナの導入・侵入防止柵の設置に対する助成)に要する経費の補正<br>※下記「その他喫緊の課題等への対応」に位置付けるものを含む |       |
| ③ 畜産競争力強化対策事業費   | 321   |
| 家畜生産の効率化及び収益力の向上に向けた施設整備への助成に要する経費の補正  |       |
| ④ 新食肉センター整備支援事業費   | 800   |
| 新たな食肉センターの整備への助成等に要する経費の補正   |       |
| ◎ ⑤ 林業・木材産業体質強化事業費(新規)   | 1,037 |
| 木材加工流通施設等整備・林内路網整備・高性能林業機械導入・搬出間伐に対する助成  |       |

## その他喫緊の課題等への対応

- |                        |    |
|------------------------|----|
| ① 緊急捕獲活動推進事業費          | 48 |
| 野生鳥獣の捕獲活動への助成に要する経費の補正 |    |